

省工数・省スペース・耐振動を実現

プッシュイン接続方式を採用した製品販売および導入に必要な各種ツールのレンタルサービスを開始

IDEC 株式会社（代表取締役会長兼社長：船木 俊之）は、電線の配線工程においてワンタッチでの取り付けが可能で、省工数・省スペース・耐振動を実現する、プッシュイン接続方式を搭載した製品のグローバル販売を2019年8月21日（水）より開始します。発売する製品は、2019年3月1日に戦略的なパートナーシップ契約を締結した、世界トップクラスの端子台のシェアを持つワイドミュラー社（本社：ドイツ、CEO：Jörg Timmermann）のプッシュイン技術を活用して開発しました。

プッシュイン接続方式採用製品の第1弾となる今回は、φ22 コントロールユニット HW シリーズ、リレーソケット SU シリーズの2シリーズを発売します。また同時に、プッシュイン接続方式を導入いただく際に必要となる、ワイドミュラー社の自動圧着機など各種ツールのレンタルサービスも開始します。

今後は、φ22 コントロールユニット CW シリーズやリレーソケット SJ シリーズ、安全リレーモジュール、スイッチング電源などを順次発売していく予定です。

IDEC は制御用操作スイッチのトップメーカーであり、各種制御盤内機器によるソリューションを提案してきたメーカーとして、プッシュイン接続方式を採用した製品ラインアップをグローバルに拡充することで、配線の合理化や生産現場の利便性・安全性の向上など、さまざまな現場の革新を実現します。

発売を開始するプッシュイン接続方式採用製品

φ22 コントロールユニットの HW シリーズは IDEC の主力の制御用操作スイッチであることから、プッシュイン接続方式対応製品の発売により、さまざまなアプリケーションへの対応が可能となります。また、リレーソケット SU シリーズを発売し、制御盤の盤面、盤内に使用されるプッシュイン接続方式のラインアップ強化を推進します。

【φ22 コントロールユニット HW シリーズの特長】

- 端子部にプッシャーを搭載し、**電線の誤挿入防止と作業性の向上**を図りました。
- コントロールブロックに**ロックレバー機構**を採用したことで、取り付け・取り外しに工具が不要です。
- 端子部を IP20 とすることで**感電を防止**するなど、安全に配慮しました。
- 表示灯は**パネル裏面を短絡化**しながらプッシュイン化を実現しています。



ロックレバー機構

【リレーソケット SU シリーズ】

- 端子部にプッシャーを搭載し、**電線の誤挿入防止と作業性の向上**を図りました。
- IP20 で、かつ**フィンガープロテクト構造**の採用により、**感電を防止**し、安全にご使用頂けます。
- 導通確認のためのテストポイントを独立して保有することで、テストを充てる場合の再配線が不要となり**工数削減**に役立ちます。
- 視認性を確保するための筐体色と印字色を採用したことで、**端子番号の誤認識を予防**することができます。
- リレー用ソケットとタイマー用ソケットとして共用できるため、在庫品目数を抑えられます。



このリリースに関するお問い合わせ

IDEC 株式会社 経営戦略企画部 コーポレートコミュニケーション担当 元山理映子

(TEL) 06-6398-2505

(Email) r.motoyama@jp.idec.com

フェルール圧着ツールのレンタルサービス

プッシュイン接続方式では、端子穴にワイヤー端を押し込むだけで配線することができますが、この接続に使われるのがフェルールと呼ばれる棒状の端子です。プッシュイン接続方式を導入する際には、ねじ式などの接続に使われる端子用圧着ツールを使うことができないため、フェルールを圧着するための専用ツール（工具）を用意する必要があります。

この設備投資の負担を軽減するため、ワイドミュラー社の自動圧着機をはじめとする、各種ツールのレンタルサービスを業界に先駆けて開始します。これにより、初期投資を押さえながらプッシュイン接続方式を導入いただくことが可能となります。

【レンタルサービスの特長】

- 初期投資が不要。
- 1か月のスポットでの契約もできることから、試験導入検討用としても使用可能です。
- リースではなくレンタルのため、故障時にも修理や交換に伴う費用が発生しません。

【レンタル対象製品】



フェルール端子用
自動圧着機



マーカ/マークチューブ用
熱転写プリンタ



被覆剥きツール



フェルール端子用
圧着ツール

参考：用語解説

IDECのDNAである省（Saving）と安全（Safety）は、1970年代後半から浸透・追求し続けてきたテーマです。昨今、急速なインテリジェント化がグローバルで進んでいることから、各種製品において耐環境性・高信頼性が求められるとともに、人材不足などの社会課題に向き合うことも必要となっています。

これらの課題解決を実現するため、IDECでは「Safe、Simple & Smart = S³（エスキューブ）」を定めました。今後も、より革新性と持続性をもたらす製品やサービスを社会に提供していきます。



■ 「S³ Connect」の3つのSに込めた思い

Safe : 「世界一安全を追求する企業」として、誰もが「安全」かつ「安心」して使える製品

Simple : 熟練度を問わないカンタン接続で、全てのお客さまから愛される製品

Smart : 未来を見据えるスマートな選択で「省工数」「省スペース」をカタチにする製品

以上